

自慢のCSR

企業の社会的責任

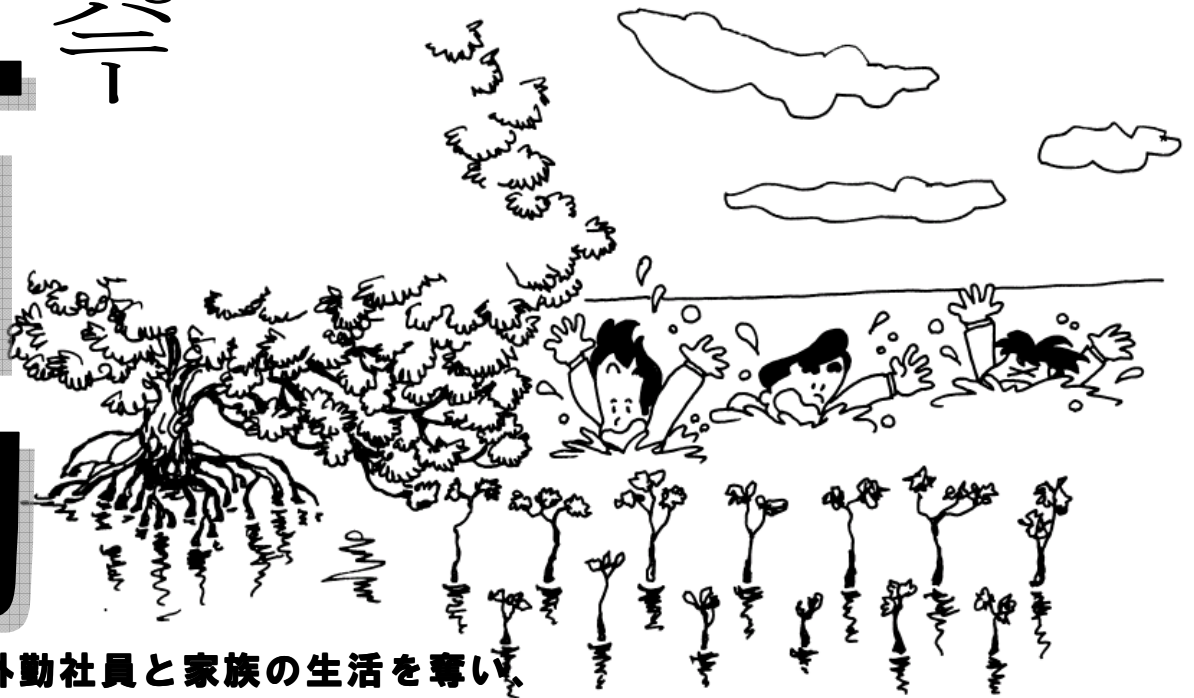
に問題あり

テレビや新聞で言っていることと
やっていることは大違い

東京海上日動は、わが国最大の損害保険会社。テレビ、新聞で、いかにCSRに力を入れているのかと大宣伝しています。しかし、現実には、従業員の切り捨て、組合差別、職場の不当労働行為など、CSRに反することを平気で進めています。これは、昨年4月に参加したと自慢する「国連グローバルコンパクト」にも反する重大な問題です(人権、組合結成の自由、団交の権利の実効確保、差別禁止等で)。名ばかりのCSRは、株主やお客様の信頼も裏切るものです。信頼第一の保険会社・東京海上日動の姿勢が問われています。

従業員を切り捨て、大々的にCSRを宣伝する損保トップカンパニー

東京海上日動



900人の外勤社員と家族の生活を奪い

マングローブの植林をCSRと自慢する東京海上日動

これはひどい 900人を切り捨てる 外勤社員制度廃止

「整理解雇」の代用品

制度廃止とは、外勤社員制度をなくし、引き続き仕事をしたければ、代理店として保険募集の仕事をさせてやるというものです。仮に、会社に残ると言えば、中には収

入が半分近く減る、とんでもない不利益変更が押し付けられます。結局は、私たちに会社から出て行けという「整理解雇」の代用品であり、それに匹敵する問題です。

もっと大儲けを

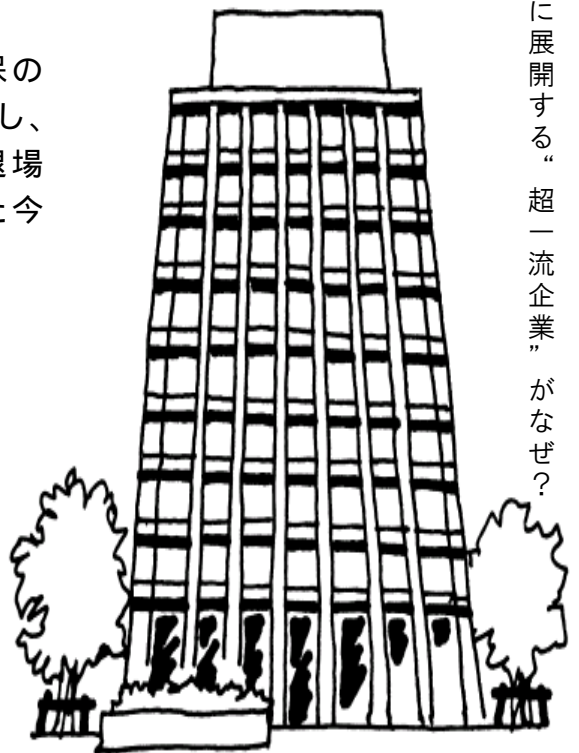
東京海上日動は総資産 9 兆円を越え、国内損保のシェア 25% を握る業界 1 の大儲け企業です。もし、「整理解雇」などと言いたせば権利の濫用で即刻退場です。ただ儲けたいからという理由で考えついた今回の従業員切捨て。前代未聞の暴挙です。

これが通れば

まじめに働いている労働者が、会社都合でいつでも追い出し可能に。東京海上日動の暴挙を何としても食い止めなければなりません。

外勤社員とは、保険会社に雇用され、損害保険の募集に従事する正社員です。消費者の皆様に充実した保険サービスを提供するため、日夜努力を重ねています。

全損保日動外勤支部は東京海上日動で唯一の外勤社員だけの組合です。制度廃止に反対し、仕事と雇用を守るためにたたかっています。ご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。



世界に展開する“超一流企業”がなぜ？

全日本損害保険労働組合

全損保日動外勤支部

中央区新富 1-6-1 京橋第 5 長岡ビル 4 階 03-3551-7131

ホームページ 全損保 <http://www.niu.or.jp/index.html> 全損保日動外勤支部 <http://www.geocities.jp/nichidogaikin/>